



2022年3月15日

各位

会社名 HYUGA PRIMARY CARE株式会社
代表者名 代表取締役社長 黒木 哲史
(コード番号：7133 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 大西 智明
(TEL 092-558-2120)

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり新たな事業を開始することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 事業開始の趣旨

当社は、「患者さん（利用者さん）が24時間365日、自宅で「安心」して療養できる社会インフラを創る。」を経営理念にプライマリーケアのプラットフォーム企業を目指しております。当社は、各地域の介護事業者様と共に地域包括ケアを支えるため、主に在宅訪問薬局の展開に取り組んでいますが、より患者様（利用者様）の生活に近い事業領域を広げるため、高齢者施設の運営を2022年12月（予定）より開始することとしました。

2. 新たな事業の概要

（1）本事業の内容

当社の経営理念である「患者さん（利用者さん）が24時間365日、自宅で「安心」して療養できる社会インフラを創る。」を推進する一環として、当社の既存サービスである在宅訪問薬局事業、ケアプラン事業、タイサゴ事業を組み合わせ、また2021年9月から開始したICTデバイスによる見守りシステムを導入し、先進的かつ生産性の高い介護施設運営事業を開始することといたしました。福岡県春日市で定員数100名の大型の高齢者施設の建物を一括借り上げし、地域の高齢者の皆様の住まいを整備するとともに、在宅生活において介護が必要な方に対し、当社が運営する定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを提供いたします。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスは、2012年に地域密着型サービスとして創設され、介護度が高い方や独居、認知症の方も住み慣れた地域で安心して在宅生活を続けることができるよう、訪問介護と訪問看護サービスを組み合わせ、24時間365日体制で過不足のない介護サービスを提供します。従来の訪問介護のような制限もなく、心身の状態に応じて必要なだけ介護・看護サービスを受けることが可能なサービスとなります。また、通常の定期的な訪問だけでなく、援助が必要な際には、随時ご自宅を訪問し在宅生活を支援します。

なお、賃借する施設は太陽光発電、電気自動車充電設備を備え環境負荷にも配慮したものになる予定です。さらに、本施設が建設されている土地は福岡市農業協同組合（JA福岡市）様のご協力（紹介）により大型の施設用地が確保されており、施設内での食事の素材もできる限り地産地消を目指したものとし、当事業により当社が考える広義の地域包括ケアシステムを提案したいと考えております。

(2) 本事業を担当する部門

事業本部 ケアサポート事業部

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

当事業は施設内の備品を調達するために30百万円、介護スタッフ、看護スタッフの採用に30百万円の支出を見込んでおります。

また、建物の一括借り上げによる賃貸借契約を予定しており、年間の賃借料60百万円を見込んでおります。詳細につきましては、今後具体的な内容が決まり次第、適時かつ適切に開示いたします。

3. 日程

事項	日程
取締役会決議日	2022年3月15日
事業開始期日	2022年4月1日
入居者募集	2022年7月(予定)
開設	2022年12月上旬(予定)

4. 今後の見通し

本件における2022年3月期の業績への影響はございません。

次期以降につきましては、2022年5月に2022年3月期決算発表と合わせ業績への影響および今後の展開に関する計画をお知らせする予定としております。

以 上